

エポエチンベータペゴル（CERA）は隔週投与が適切である

長崎腎病院

○矢野未来 船越 哲 宮崎健一 李 嘉明 橋口純一郎 中島さゆり
小嶺真耶 江藤りか 原田孝司

【背景】

近年、血液透析（HD）患者への CERA の用法はメーカー推奨の 4 週に 1 回より短くすべきとの報告がみられる。

【目的】

HD 患者の至適 CERA 投与間隔を縦断研究にて検討する。

【対象・方法】

2011 年 10 月より CERA 月 1 回投与を開始した外来 HD 患者 158 名の、Hb・CERA 投与量・網状赤血球（ret）等を 1 年間追跡し、2012 年 10 月より鉄投与を除く CERA 投与量および他の治療因子を変更しなかった 78 名を CERA 月 2 回半量投与として、各因子の変化をみた。

【結果】

月 1 回投与時の場合、平均 ret は投与 2 週間目に $2.30 \pm 0.95\%$ と上昇したが、3 週間目の平均 ret は $0.95 \pm 0.50\%$ と有意に低下し、次回投与直前には $0.75 \pm 1.44\%$ と低下したままであり、このサイクルを繰り返した。月 2 回半量投与に変更後は、平均 ret は $1.51 \pm 0.67\%$ と一定し、月間の CERA 投与量は $138.2 \pm 61.9 \mu\text{g}$ から $126.3 \pm 70.5 \mu\text{g}$ に減量可能となった。

【考案】

CERA の臨床的造血効果は 3 週間未満と考えられ、投与間隔は隔週が適切で、投与総量も減量できる。